

しまねの河川と海岸だより



平成30年9月号



発行：島根県土木部河川課

〔目次〕

- | | |
|---|------------|
| ◆ 京橋川で釣りを実施！ | 河川課 企画調査 G |
| ◆ みんなで守り育てるしまねの道と川の愛護活動表彰 | 河川課 管理 G |
| ◆ 波積ダム建設事業 仮排水路トンネル工事の安全祈願祭が行われました | 河川課 河川開発室 |
| ◆ 洪水から命を守るために気をつけることは？～保育所の子ども達に学習会を行いました | 河川課 防災 G |



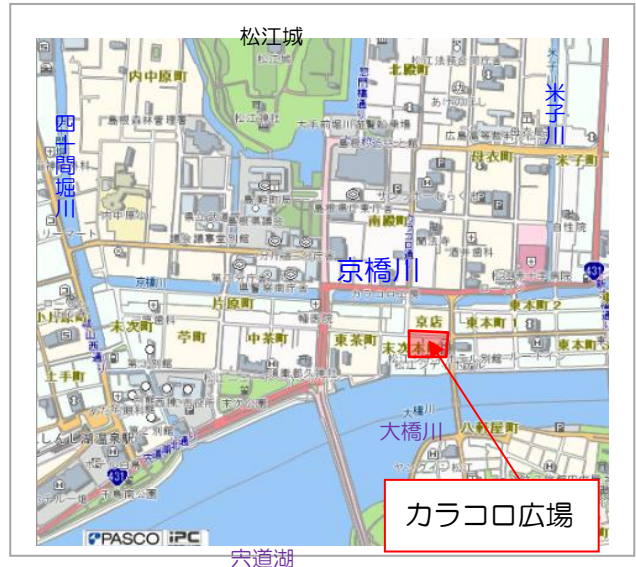
京橋川で釣りを実施！

河川課企画調査グループ（『汽水の松江堀川』魅力アップ協議会事務局）

全国でも珍しい汽水環境の堀である松江堀川について知ってもらうため、9月9日にカラコロ広場（松江市末次本町）で開催された「こっころサンデー」に参加しました。当日は松江堀川※に生息する生き物の展示やカラコロ広場の前を流れる京橋川で自由参加の釣りを行いました。

雨にも関わらず多くの方が参加し、淡水魚のウグイ、海と川を行き来しているスズキ、汽水・海水魚のマハゼが釣れ、参加者には汽水環境を感じてもらえました。

※松江堀川は、北堀川、田町川、上追子川、向島川、米子川、北田川、城山内堀川、城山西堀川、京橋川、四十間堀川の十河川の総称



生き物・ポスターの展示状況



展示した生き物（ウナギ、マハゼ等）



タッチプールで生き物に触れる参加者



雨のなか、釣りを楽しむ参加者

みんなで守り育てるしまねの道と川の愛護活動表彰

～河川・砂防部門から3団体が表彰されました～

河川課管理グループ

平成30年8月24日、県庁知事室において「みんなで守り育てるしまねの道と川の愛護活動表彰」の授与式が行われました。

この表彰は、平成20年度より、地域の道路・河川・海岸・公園などの公共土木施設をきれいにし、大切に作る心を育てるとともに、愛護活動のさらなる活性化を図ることを目的として、愛護活動に功績のあった個人又は団体を表彰する制度です。

今年度は15団体が受賞されました。そのうち河川・砂防部門からは、3団体が表彰されましたのでご紹介します。

団体名	所在地	活動箇所	活動内容
阿用地区振興協議会	雲南市	阿用川	清掃・草刈・植栽管理・ 環境調査
石自治会	雲南市	斐伊川・阿井川	清掃・草刈・植栽管理
出雲市立鱈淵小学校 PTA	出雲市	唐川川	清掃・草刈・環境調査



表彰式の様子



知事と記念撮影



【左から】阿用地区振興協議会2名・知事・
柿原自治会（道路）・坂浦自治会（道路）



【左から】大社漁港をきれいにする会（漁港）・
出雲市立鱈淵小学校PTA・知事・石自治会

今回受賞された団体のみなさまには、地域の河川・海岸の環境保全に努めていただいております。また、草刈・清掃活動以外にも植栽管理など、美しい河川環境の維持による地域づくりを積極的におこない、地域で一体となったまちづくりに貢献していらっしゃいます。

草刈・清掃等の活動は決して楽なものではございませんが、長年にわたり地域のためにと活動をされています。今回表彰された団体のみなさま以外にも、県内には多くのみなさまが愛護活動にたずさわっておられます。日頃から河川・海岸愛護活動に参加いただいている全てのみなさまに感謝いたします。

島根県では、『ハートフルしまね』（島根県公共土木施設愛護ボランティア支援制度）という制度を設け、活動時の傷害保険適用や草刈燃料費等に使用するための交付金支給など、愛護活動をされる方々の支援をしています。愛護活動を行っている団体で『ハートフルしまね』に未登録であれば、是非、登録のうえ安心して活動していただければと思います。

※表彰式の様子は、島根県 HP に掲載しておりますのでご覧ください。

(<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/pref/hyoushou/doboku/H30hyousyou.html>)

波積ダム建設事業 仮排水路トンネル工事の安全祈願祭が行われました

河川課 河川開発室

○波積ダムの目的

波積ダムは、江津市波積町に建設予定の重力式コンクリートダムです。都治川沿川地域を洪水から守るだけでなく、渇水時には農業用水や河川環境を守るための水量を確保する事を目的としています。

○仮排水路トンネル工事とは

ダムは、現在、川が流れているところに建設をしますが、川に水があると施工できません。そのため、一時的に川の水を迂回させる必要があります。

波積ダムでは、川の水をトンネルで迂回させます。このトンネルを掘る工事が、仮排水路トンネル工事です。

○仮排水路トンネル工事の安全祈願祭

仮排水路トンネル工事が安全に行われるよう、8月29日に、安全祈願祭が行われました。安全祈願祭は、工事の受注者であるフクダ・原工務所特別共同企業体が主催し、発注者である島根県浜田河川総合開発事務所長など関係者出席のもと、高倉山八幡宮の神主によるお祓いや鍬入、玉串奉奠などが行われ、今後、無事故で工事を行えるよう祈りました。



鍬入の儀



玉串奉奠



祈願祭状況



トンネル坑口上部の化粧木

洪水から命を守るために気をつけることは？

～保育所の子ども達に学習会を行いました～

河川課防災グループ

平成30年8月30日（木）に出雲市平田町の平田保育所で行われた河川の氾濫を想定した避難訓練にお招きいただき、3～5歳児と職員のみなさん約130名に対して「洪水から命を守るために気をつけることは？」をテーマに学習会を行いました。

当日は、台風を題材にした紙芝居を見た後、スライドにて大雨や洪水のときにどんなことに気をつけるのかを学習しました。引き続き行われた避難訓練では、子ども達は学習会で学んだ避難をする時の合い言葉「おはしも」を守って、熱心に取り組んでいました。

平田保育所での学習会は今年で4年目になります。この学習会で学んだことが、少しでも子ども達の記憶に残り、もしもの時の安全な行動に繋がるきっかけになれば嬉しく思います。



島根県河川課では、県民の皆さんに河川行政への理解を深めていただくため、ご要望に応じて職員が出向いて、お話や意見交換を行う「しまね出前講座」を実施しています。



避難する時の合い言葉「おはしも」

お

おさない

は

はしらない

し

しゃべらない

も

もどらない

「しまね出前講座」の申し込みは、「土木部河川課」まで・・・下記の URL をクリック！

<https://www.pref.shimane.lg.jp/seisaku/shimanedemaekouza/shakaikiban.html>

【編集後記】 河川課 企画調査グループ 高橋

前頁にあるとおり 8月末に出雲市平田町の園児を対象として「洪水から命を守るために気をつけることは？」をテーマに学習会を開催しましたが、学習会を開催した翌日から9月1日にかけて記録的短時間大雨情報（※数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨のこと）が島根県西部で発表されるなど、大雨の猛威が7月豪雨以降、幾度となく続いています。

大雨に関する気象情報が発表された場合は、気象情報のみならず、市町村の発表する避難情報にも十分に注視し、命を守る行動に努めていただきたいと思います。

なお、全国的にも大雨の発生頻度が多くなっていることから、避難に関する家庭内での話し合いや避難用具の準備などを進められてはいかがでしょうか。

さて、島根県河川課では、今後も河川・海岸に関する話題・情報を提供したいと思います。バックナンバーは河川課ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

編集者 島根県土木部河川課企画調査グループ

TEL : 0852-22-5647 FAX : 0852-22-5681

mail : kasen@pref.shimane.lg.jp

河川課 しまねの河川と海岸だより HP : <https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/tayori/>

